

「夢」

を見ていた。

Princess game

「現実」

は

崩壊していた。



【ポイント】「夢」ポイントが多いのは、最後のページの「璃青」というキャラの今までの経験から「夢」に対して自論を繰り広げているシーンです。そして4ページと5ページの間に空白の期間があるのもポイントで、その様にあいまいで狂っているように「夢」を表現しました。

8th Round
Start

Game Ch

璃青 鈴鈴

星才軍

螺羅

どうして...どうしてこんな事に...!
俺が...!! いない間に!

新たな挑戦者が
現れまじ

8th Round GAME
Start!!

Game Challenger

こんな事になっただッ!!



時は遡る……

そして
数年後…
事件は
起きる。

それから俺の一家は、
状況に応じて他都市と
手を組むことが多くなり、
自然と俺が王城にいる
時間が無くなっていった。



俺が幼少期だった頃、
王城で、とある「姫」と
仲が良かった：

姫は王都で都内の民を洗脳し、「逃走
ゲーム」と「狼ゲーム」を合わせた命をかける
「デスゲーム」を突如始めた。その事は
瞬く間に世界中に事件として取り上
げられた。しかし、その報道は世
界を破綻へ導く手助けとなった。



おい!主人公!
「姫」がこんな事になっ
ているぞ!!

そう、姫が暴走した。



都民から姫の事を調査し…俺は
姫のいる館内に入り、ゲームの
参加者となった。この場合、「姫」を
狙う影武者というポジションに
俺は立っていただろう。



俺は「姫」を止めないと
いけないと思った。
そして、王都に戻る事を

決めた。



そう決断した俺は…
再び、独りで王都に足を
踏み入れた!

姫の洗脳能力は遠隔にも力を及ぼせられた。
洗脳に耐性のない民は、皆正常を
保てなくなってしまうのだ。

ハンター放出



そうしてゲームに
参加したが…

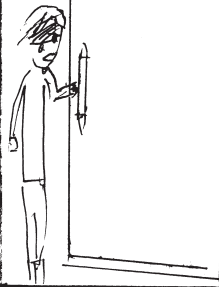
俺は見た…！矢代が螺羅に
やられているところを…



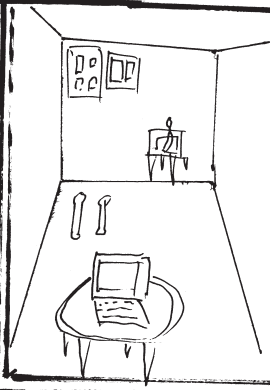
俺は奴から
ひたすら逃げた！後ろを
振り向かず生きる事だけに固執した！



そして俺は…
部屋に隠れて…



そこは…謎のPCがあった。俺は
そのPCで自首制度があることを知り、
自首を試みるが…



人…？
あれこいつ、人狼じゃね？



そつ、人狼に
出会ってしまったのだ。

俺は内心諦めつつも、まだ
生きようと努力してみた。
まず部屋を見わたす。そして
ひらめく。それは何か…



やることなげき一しかねえだろッ
あえて名付けののならば！！
『窓 破 壊』と叫べ
言っつやるぜ！！

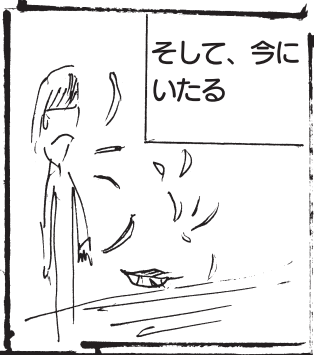


だが俺はガラスのカケラに
刺さったりでまともに
動けなくなり、館の外で
倒れてしまった



俺は気を失ってしまった「オレ」
を許さない…だからこそ、俺が
この戦いを終わらせてみせる…!!
みんな…目覚めてくれッ!!

オイ!! 璃青!!



そして、今に
いたる



…え?

終わったんだよ

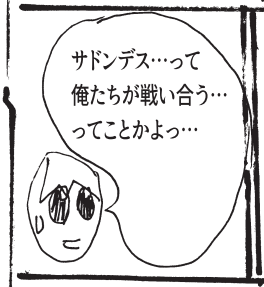


ああ…
あのゲーム
はね…

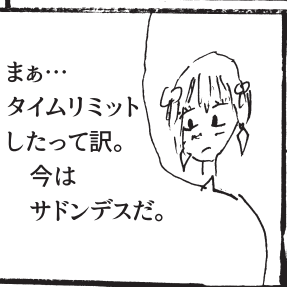


…何
かな?

あのゲーム…
どうなったんだよ!!



サドンデス…って
俺たちが戦い合う…
ってことかよ…



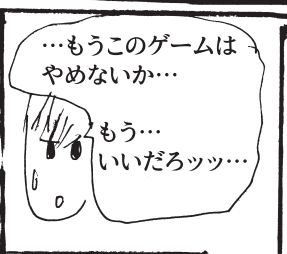
まあ…
タイムリミット
したって訳。
今は
サドンデスだ。



…は?
?



君が寝ていた
間に…ね

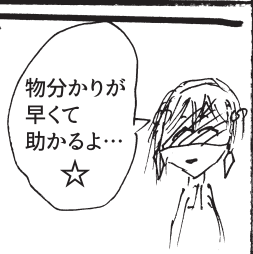


…もうこのゲームは
やめないか…

もう…
いいだろツツ…



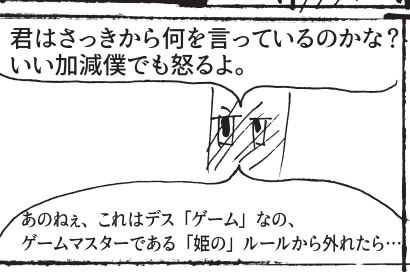
…な
あ



物分かりが
早くて
助かるよ…
☆



死…
なんだよ?

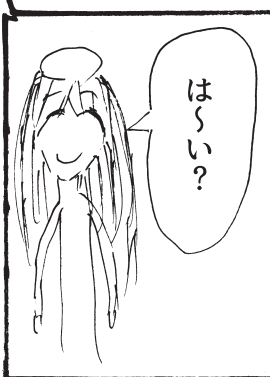


君はさっきから何を言っているのかな?
いい加減僕でも怒るよ。

あのねえ、これはデス「ゲーム」なの、
ゲームマスターである「姫の」ルールから外れたら…



は?
?



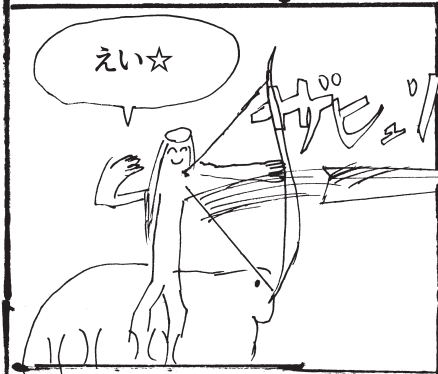
は〜い？



それでもツツ…
俺はあッ…

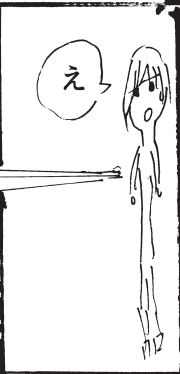
アメリカン
飴鈴!!

そうだ…こいつらだって
やりたくてやっている訳ではない
ゲームに勝つ為
仕方なくやっているんだ…

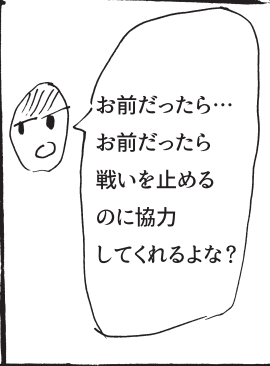


えい☆

ガッ



え



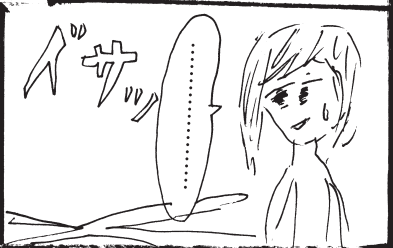
お前だったら…
お前だったら
戦いを止める
のに協力
してくれるよな？



主人公様…

グサッ

飴
鈴…
鈴？



イッ
サッ

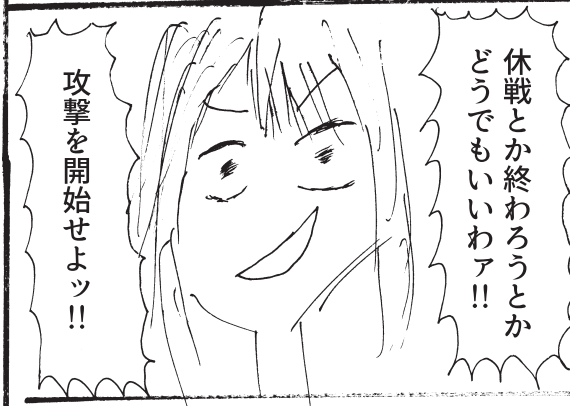


近づいたら
攻撃を開始
するぞおツ!!

それ以上
飴鈴様に
近づくなツツ!!

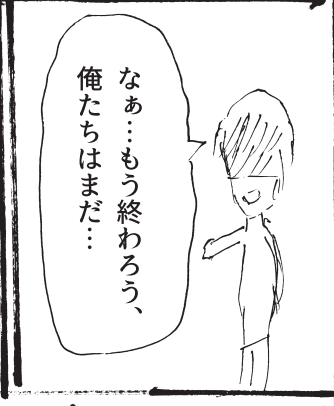


な、なあ…
飴r…

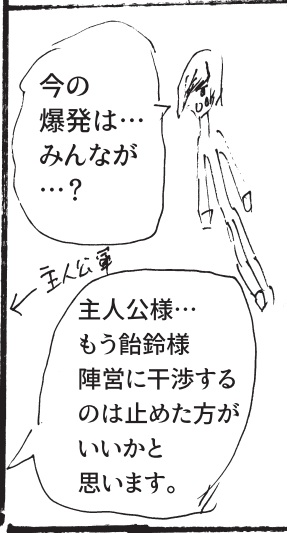


攻撃を開始せよツ!!

休戦とか終わろうとか
どうでもいいわア!!



なあ…もう終わろう、
俺たちはまだ…



今の
爆発は…
みんなが
…?

←主人公軍

主人公様…
もう飴鈴様
陣営に干渉する
のは止めた方が
いいかと思
います。



ぐあああ
あああツ

!?



う、おおおおおお!!

どうして…どうしてまだ…
戦えるんだよツツ…
さっき璃青が言っていた事
以外に何か理由が
あるんじゃないのか…
なアツ…!!

ピ
タ
ツ

頼む…俺はお前と
話しがしたいだけなんだツ!!
聞いてくれ…

なあ…なあ
飴鈴ツツ!!

あなたが
寝ている間にツ!!

みんな
死んだん
だよ!!

私の友達みんな…

みんな…

君のお世辞は
もういいよ。

シウ…!!

まあそういう事だ
からさ、無理☆

…
…
…

俺にこの戦いを
止める力は
ないんだ…ツ

ダメだ…
俺はみんなを
止められないんだ…

逃…逃げ
て

う、うわあああ
血、血があああ!!

…え!?

じにだぐないゝゝゝゝゝ!!
だずげでツツ
だれがあゝあゝツツ!!

←主人公

死にたく...ない



逃げてください主人公様ツツ!

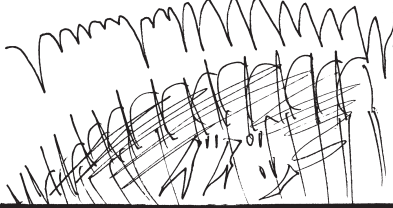
我々が全力で

主人公様を

お守り

いたします!!

逃がすかあツツ!!



今すぐ
お逃げを
ツツ!!

どこだツ主人公は
どこにいるツツ早く奴を
倒せえエッー!!

うわあツツ!!

主人公

8ROUND 無事
突破ですツツ!!
今回の死者は一名、
シンチャー・シウ様
です!

主人公様!!

う、うわああああ!!

...は?

あ...あれ...?
ここは...

...は
ツ





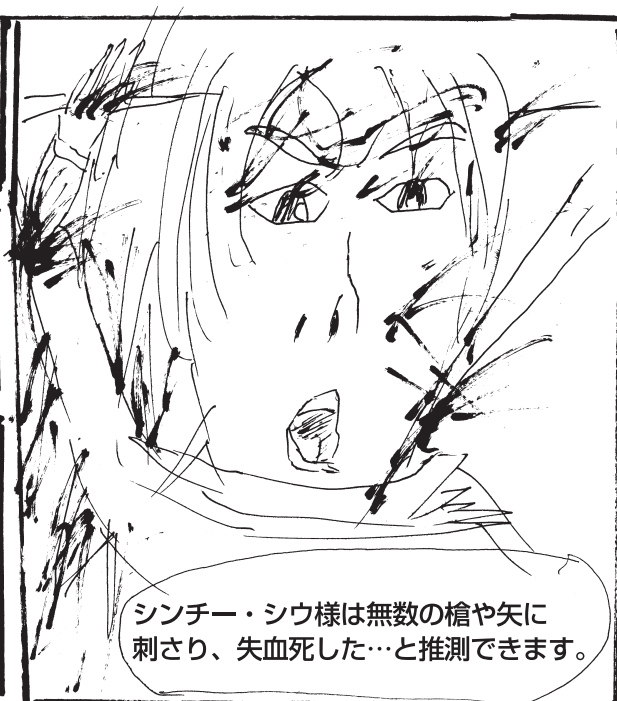
全部…姫が
悪いんだ



姫さえ…
姫さえいな
ければ…
こんなに人は
死ななかった…



（は）まずいです…
この会話は聞かれてッ!



シンチー・シウ様は無数の槍や矢に刺さり、失血死した…と推測できます。

「は
姫」ですす♪

…今…の声って…



どうやったら…
姫を倒せられるんだッ…!

へえ～



主人公の言葉を聞いて決めたわ!
最終ラウンドは私を倒す事がクリア条件よ!
ふはははははア!!



こんな事態を招いたのは
俺のせいかもしれない…

どういう事だよ…
それが本当なら…

お前は何を
しでかしたのか
わかってるのか!!
どういう事だよ主人公!!

姫が暴走したのも、
俺が突然いなくなっ
てしまったからなのかも
しれないんだ…
俺はずっと…夢を…
見ているんだ…

俺はもう
夢とも
現実とも
向き合う…!!

そして俺は…
これから戦う
姫に謝りたい…

あの頃突然いなくなった事…
姫だけじゃない…俺はそれ以外
のみんなにも…4人でいった
みんなにも、謝れるなら全ての
人々に謝りたい…

俺はこの戦いで、
俺の命を以って姫を倒す

謝るだけですまされると

!?

俺が始めた物語は俺で終わらせる…
俺の命を犠牲にしても。みんなは身を
守る事に集中していればいい。
姫がどれだけ強くあろうと…
俺は姫を止める。絶対に。

…じゃあ、行こう。

…待て

待て!

主人公!

ああ…螺羅、お前も
俺が原因で最悪な
人生を歩まされて
しまったよな…
本当にごめんなさい…

わかった。

…それで主人公

俺は姫に恨みがあった…それが
今回のゲームで更に強くなった…
主人公…俺が姫を倒す、いいな

!?

俺も戦う。

あっあの！

?

螺羅……！

私も身を挺して
戦いますっ……！

私もっ…このゲームで
沢山の仲間を失って…
あの姫を倒したいんです…！
だから……

頑張ろう。

ああ、わかった…！

言っておくけど、君たちが
どれだけ頑張っていようと、
僕は流されない、守備担当で
行かせてもらうからね…

へえ…？じゃあ命を大事に
しているのは僕だけ…

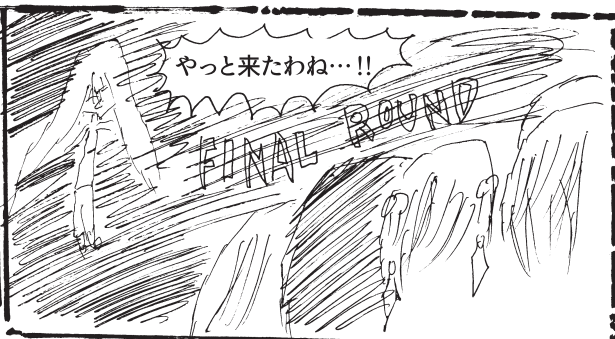
行くぞ！

じゃあみんな…



おそおおい!!
 姫:あの時勝手に
 いなくなつて要かつた

姫に、謝らなければ…!

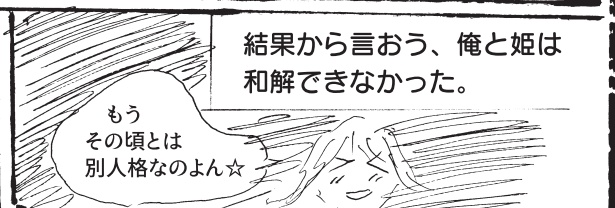


やっと来たわね…!!

FINAL ROUND

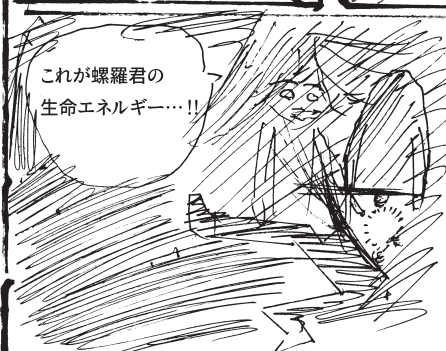


しかも、かなり
 強い…!!!

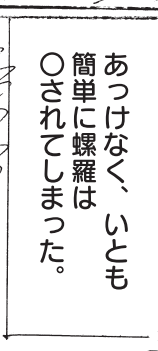


結果から言おう、俺と姫は
 和解できなかった。

もう
 その頃とは
 別人格なのよん☆



これが螺羅君の
 生命エネルギー…!!

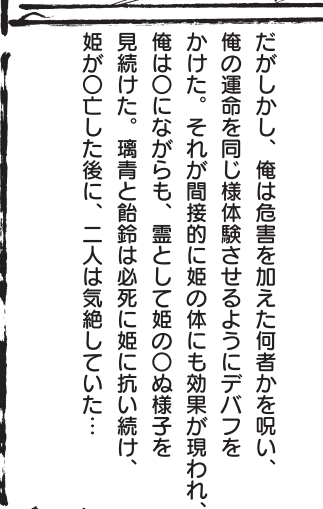


あっけなく、いとも
 簡単に螺羅は
 ○されてしまった。



俺が戦う…

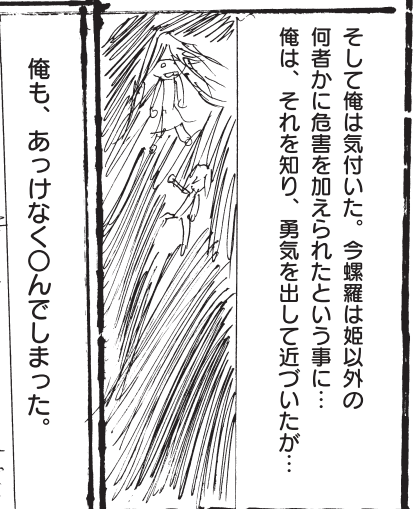
そんな翻弄されている
 俺を見て螺羅は
 行動に出たが…



だがしかし、俺は危害を加えた何者かを呪い、
 俺の運命を同じ様体験させるようにデバフを
 かけた。それが間接的に姫の体にも効果が現われ、
 俺は○にながらも、霊として姫の○ぬ様子を
 見続けた。璃音と鈴鈴は必死に姫に抗い続け、
 姫が○した後に、二人は気絶していた…



俺も、あっけなく○んでしまった。



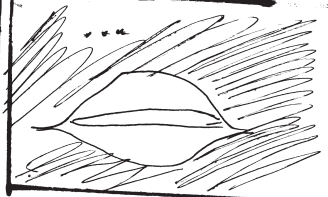
そして俺は気付いた。今螺羅は姫以外の
 何者かに危害を加えられたという事に…
 俺は、それを知り、勇気を出して近づいたが…

こうして、姫の暴走、世界の洗脳、Princess games は、姫が〇んだ事で、幕を閉じた。のちに「姫」はこの世界で唯一の能力者と判明。二度とこんな事が起こらぬよう、世界で昔よりも剣術や魔法を磨く様教育されていく時代になった…とかなんとか。

その後。。。

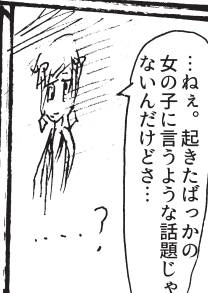
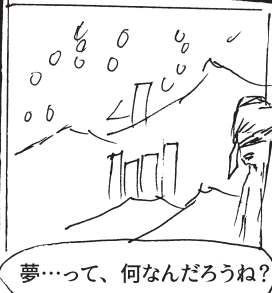
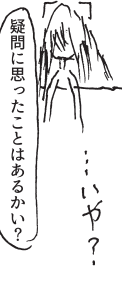


結局21人もいたのに、2人しか生き残らなかったね……



僕の自論は固まったよ。

疑問に思ったことはあるかい？



そのずれは事象や構想を動かす歯車となって…狂われた新しい何かができる。もしかしたら僕たちが生きるこの世界も別次元の誰かからは、狂われているかの様に感じられるかも…それでもここが僕たちの生きる現実だとすれば…狂われた運命を…進み続けるしかないんだ。





【ポイント】普通のストーリーにテーマである「夢」をくみこめました。主人公によって突き動かされる心をしっかりと描写できたと思います。

○ 連続講習
事件!!

佐藤 徹

美久斗

職業表普通の警官

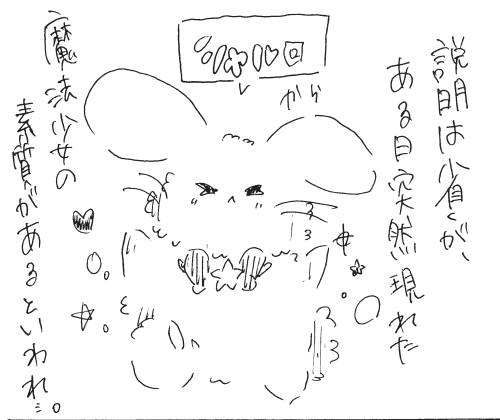
裏 魔法少女



魔法少女の

説明は少ないが、
ある目安然現れた

裏面があるといわれ



受け付けた

却大約束していた。

美久斗

みと



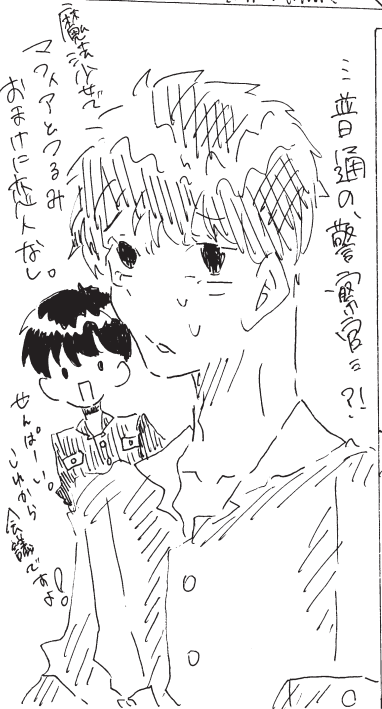
香夜菜の

それこれも
全部このせい。

たぶんマア了。夕ワマン目最上階住み
りかあ、てなせかコイツと
つるおまうになつた。

それコウザい。

普通の警官の裏面?!



おまけに本人なし

せしめらるる



トキメキ

何も事件おこせよ。

さすがに今日は

はあそ
たれなれ



急いでくださいね。



見回り
行ってきます。

行ってらっしゃーい!



いんま
つきました。



えっ?



ご主人様!!

そんな時こそ
魔法ですよ

まあ、どうせよう……。?



あは、連続誘拐の犯人?!?!

今の増援呼んでも

来れないかな。モロモロ。モロモロではないか。本当。でもおれはあ、あ、どうしている内に事か。



頭のおかしい人に見られてしまうので...

さすがに魔法少女の姿だと。

え。

うわ。コイツテレビで見たことある。

私の人生終わったかも...



※こんな魔法少女はいません

ひこちやん 魔法少女ミューン♡



こちらら6人だぞ。
やっちまえお前ら!

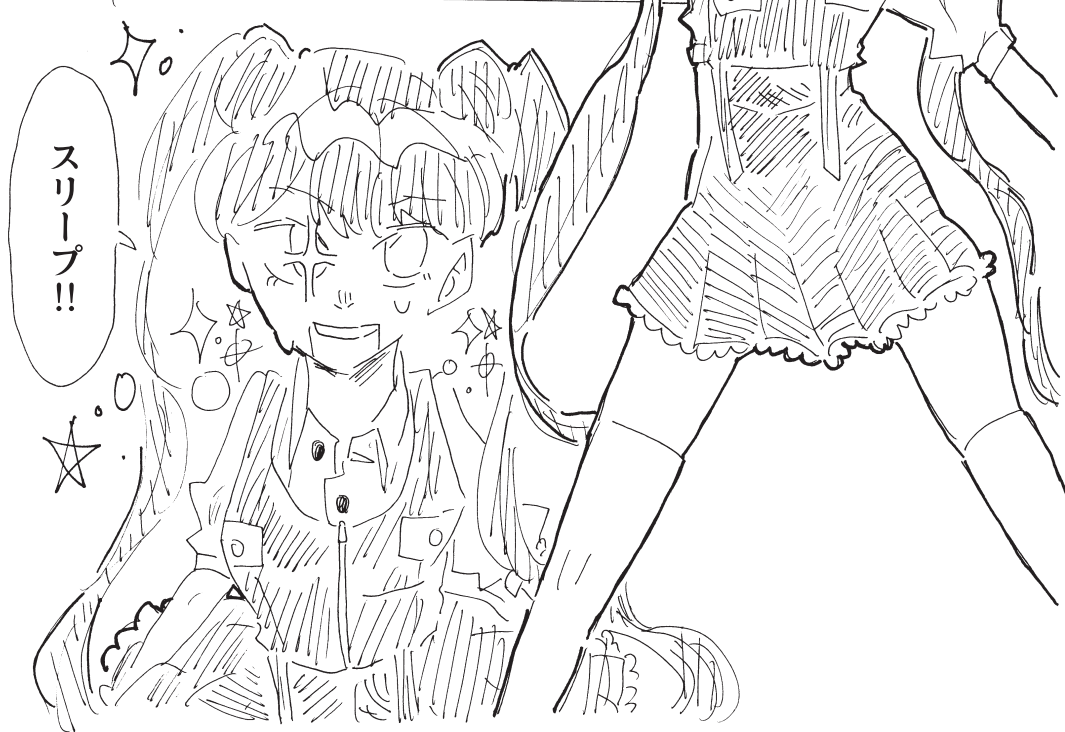
はっ
守るってって
どうやって?!



グレネード…

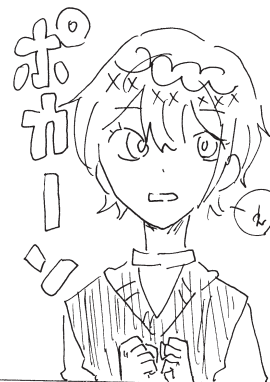
悪いが先手は
打たせねえぞ!!

まずいっ!!



スリープ!!

わあ



あ...あの!!



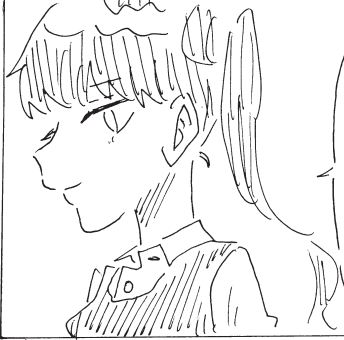
ありがとうございました。

じゃ、増援来たから
私はもう行くな



目が…。

もう、…大丈夫だね？



さっきよりも

はい!!

キラキラしている。

自分で説明できるね。



ごめんね。
よろしくね。

お仕事。

頑張ってくださいね!



すいすい。
ぱいすー!

この人はすいすい。

ありがとう。



かっいいい!

そろそろ
本業とやるぞ。

きつと、これが、答えー!



すてきな…。

私…。あの人
みたいな…。

数週間後…。



髪可愛い♡

へへ、らーでしょ。

頑張って
覚えたんだぞ。

何でなの？

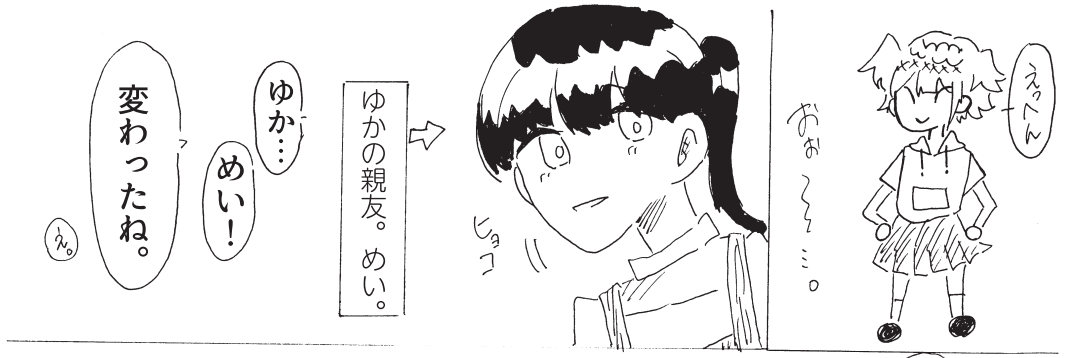


うわーゆかちゃん!!



目標に、

少しでも
近付くためかな。



変わったね。

ゆか…

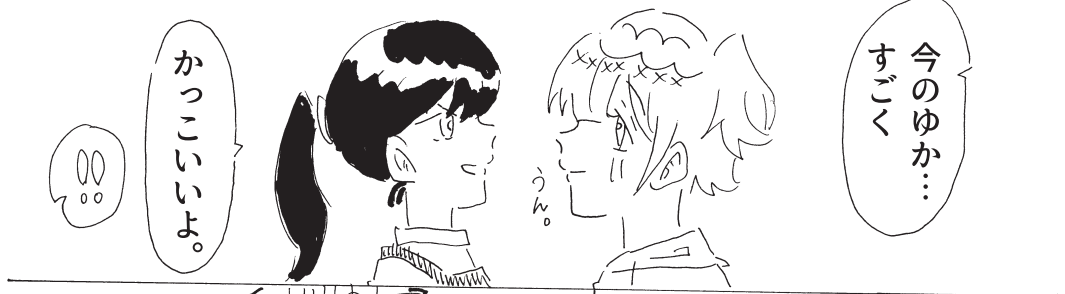
めい!

ゆかの親友。めい。

ゆか

ポリーちゃん

ポリーちゃん



かっこいいよ。

今のゆか…
すごい

うん。



うん。

暑くて全然
集中できな…



ありがとう!めい。

ポリーちゃん♡

ぽあああ。



この間は、ウチの者がごめんねえ。

クソッ。油断してた。

ぐっ... お前...

あはは。
ちよーびクッて
なつた〜!!

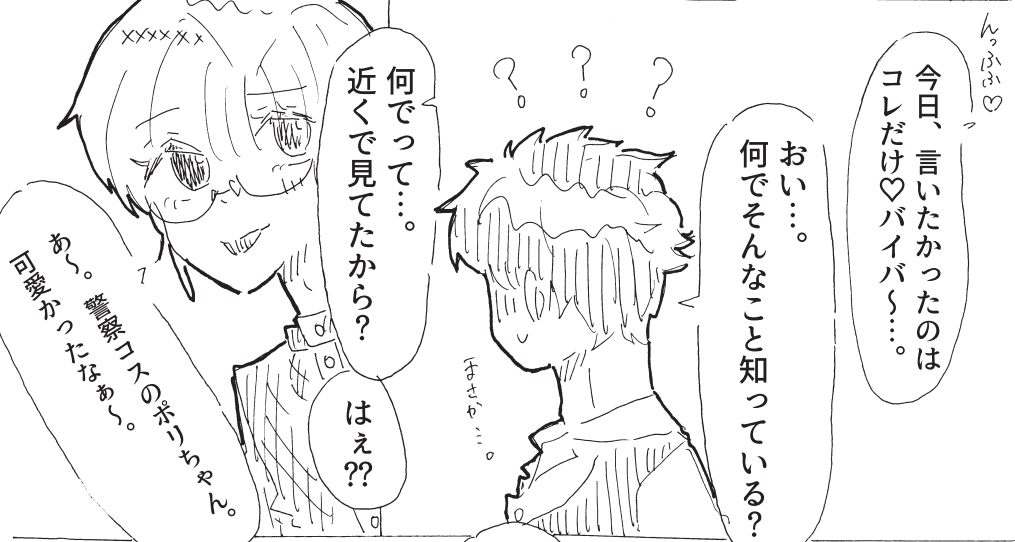


...は?

ポリちゃんのこと、
クソ女とか言って、

え...

ああ... 本当に
大変だったんだ...



おい。輪廻力大の光のねえど。
おい。輪廻力大のねえど。

何でって...
近くで見てたから?

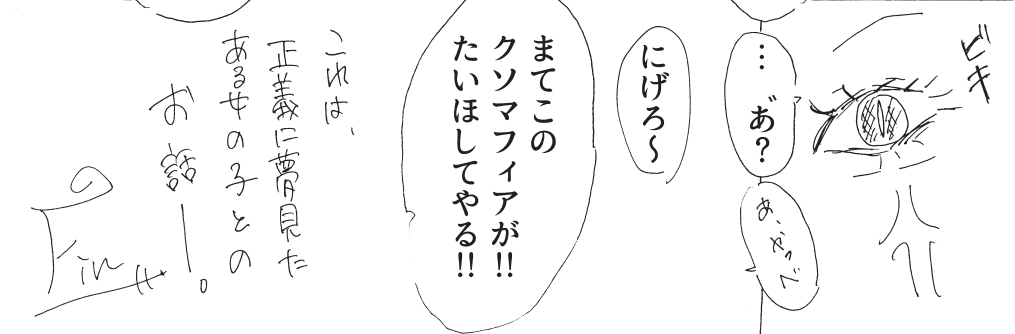
はえ??



子おや...

おい...
何でそんなこと知っている?

今日、言いたかったのは
コレだけ♡バイバク...
んっ♡♡



これは、
正義に背いた
ある女の子との
お話!

さてこの
クソマフィアが!!
たいほしてやる!!

にげろ

...あ?
あ...

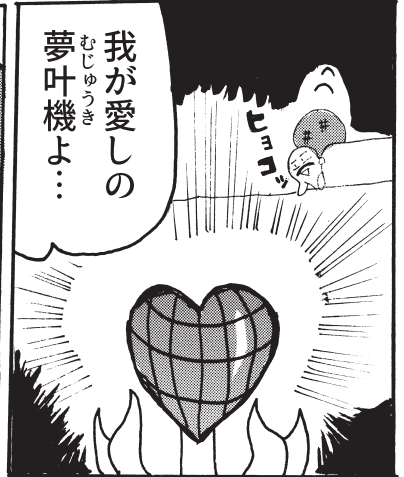
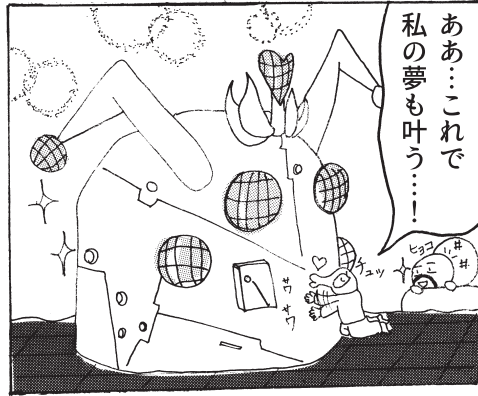
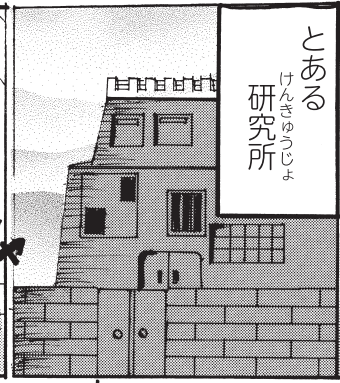
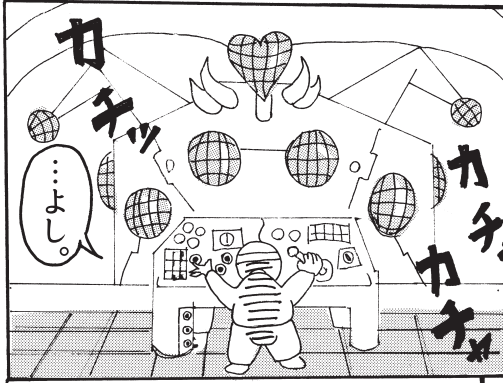


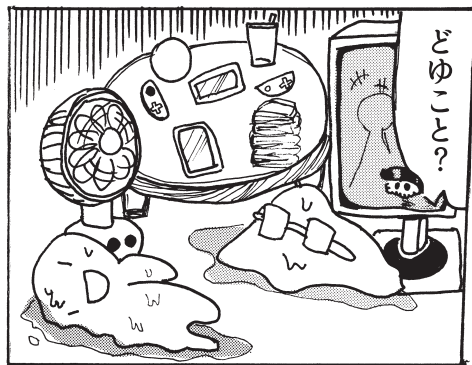
[コメント] 変身した姿や「私が守る。」の決め絵などがっこよかったです。魔法変身モノなので、変身するシーンや魔法をかけるシーンはもっと派手に描いたほうが楽しめると思います。

あほと！
あほメガネの！
夢騒動！



【ポイント】 眠っていた時に夢で見た物をそのままマンガにしてみました。今までのキャラクターたちを登場させて、楽しいマンガに出来たと思います。





どゆこと?..



あほとあほ
メガネの友達
スシ

...えーと...

これは...



速報です!!
マダ博士が
今新しく発明品を
発表しています!!



溶けた

あほとスシ
の友達
あほメガネ

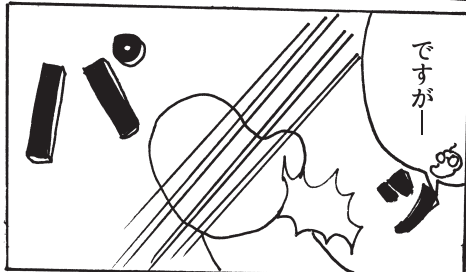
なぜ!?



あほメガネと
スシの友達
あほ

宿題が
終わらず
絶望して...

うん。



ですがー



えーなんとこの装置はですね、ボタンを
押すと、周りの人と他人の夢に入ることが
できるのであります。

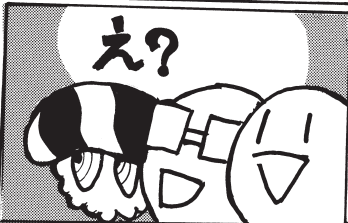
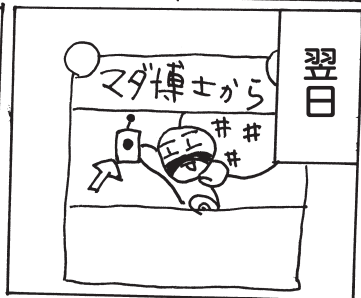
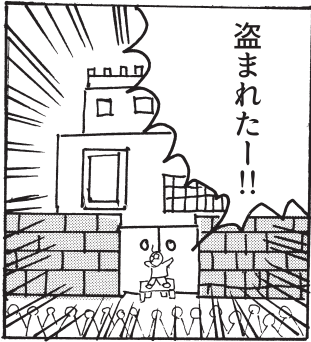
操作するときは
このリモコンで
行います!!

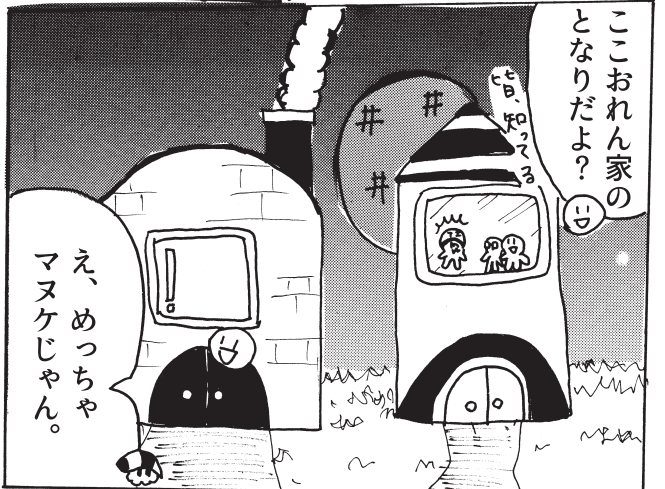
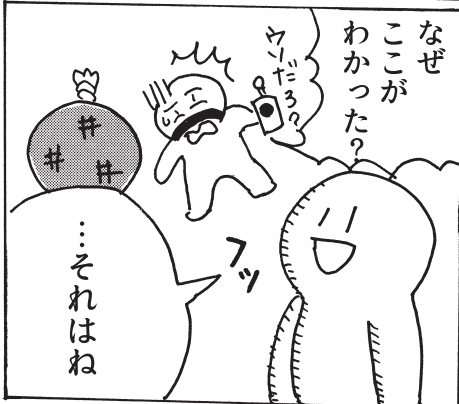


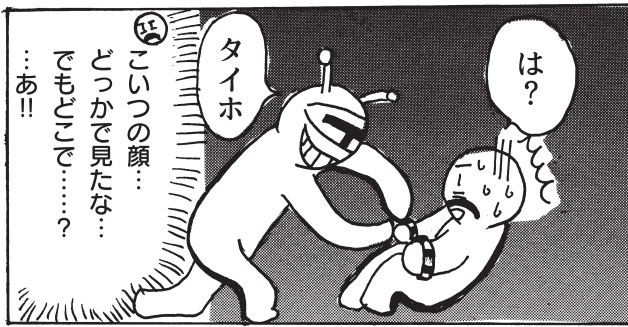
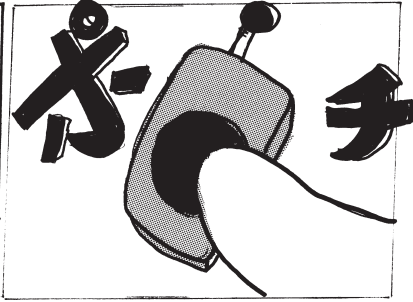
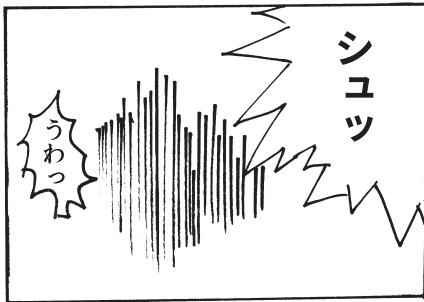
...え?

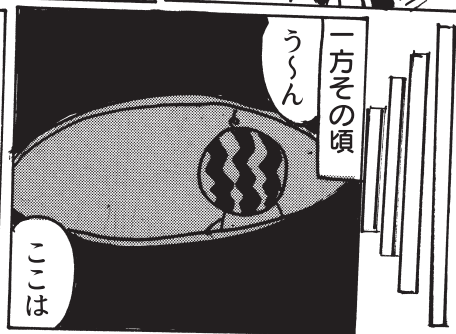
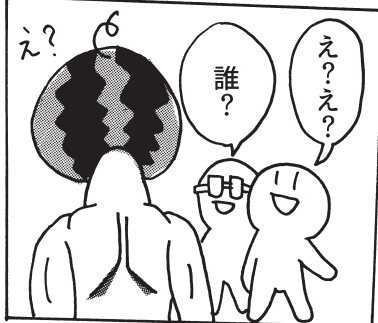
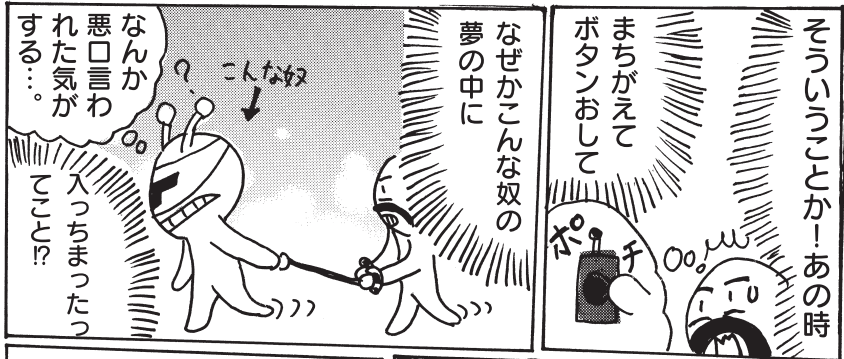
ザワ

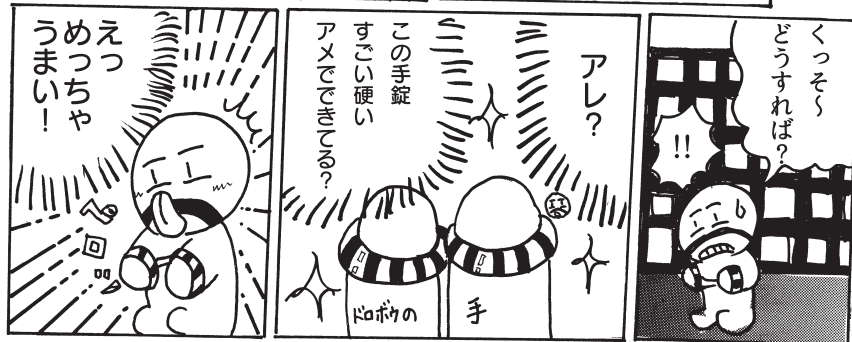
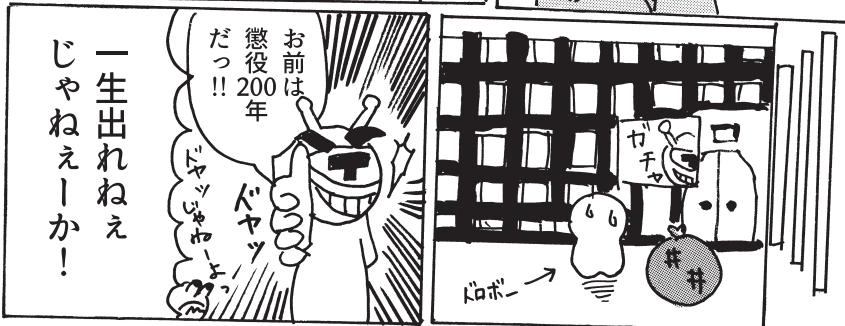
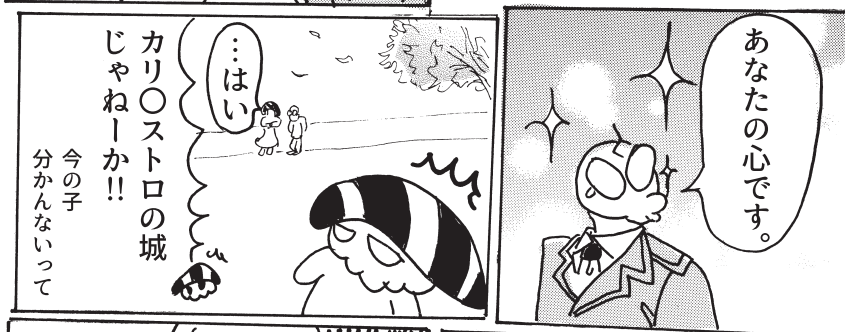
ザワ

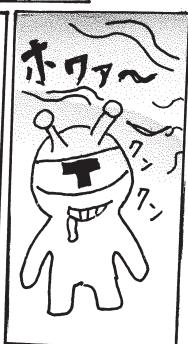
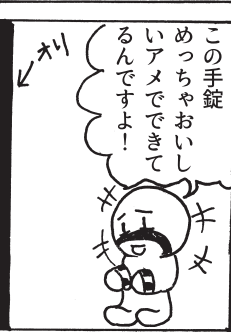
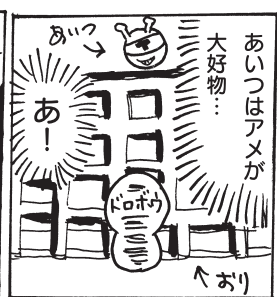


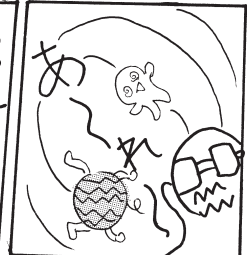
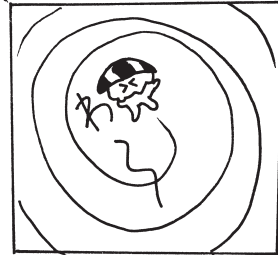
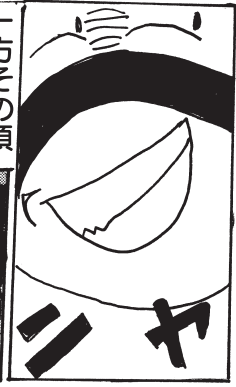
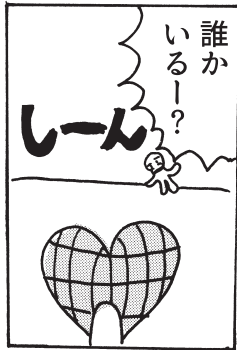


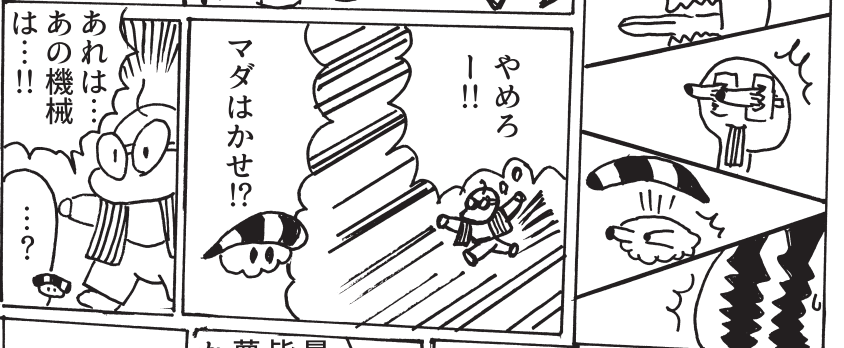
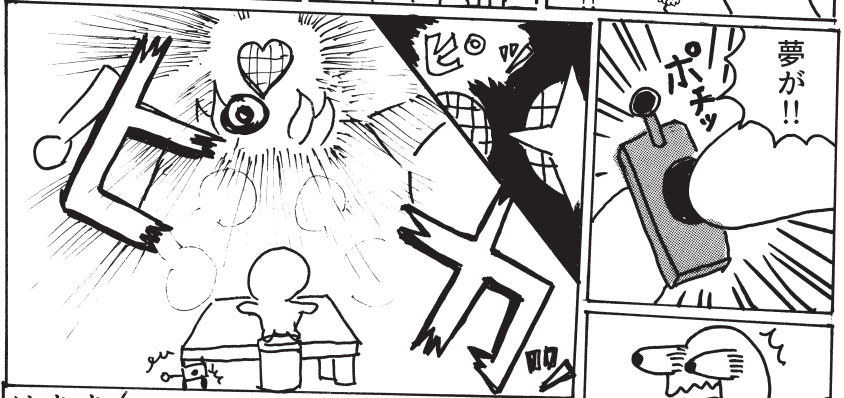
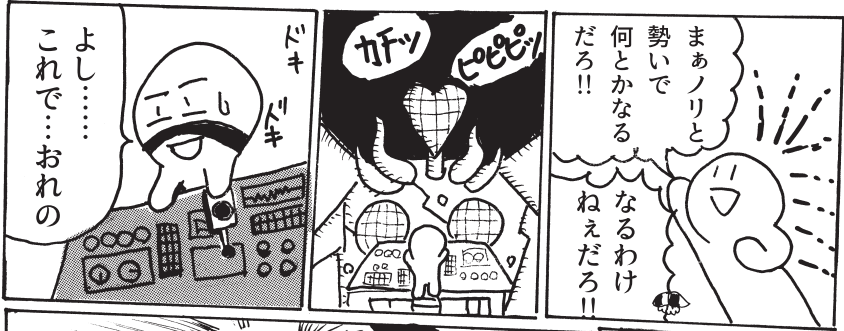


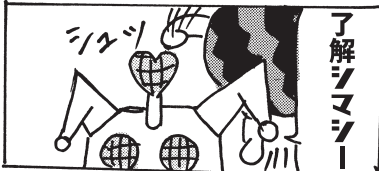
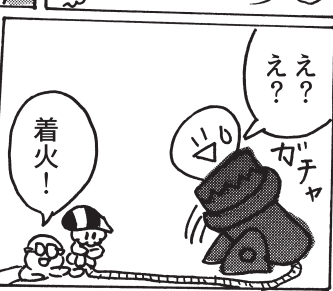
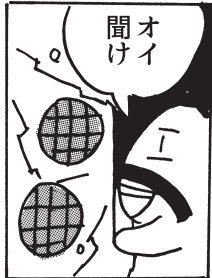
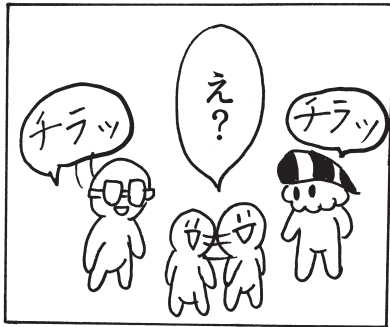
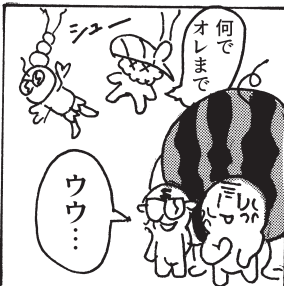


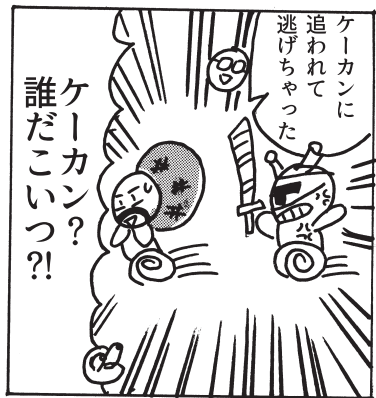
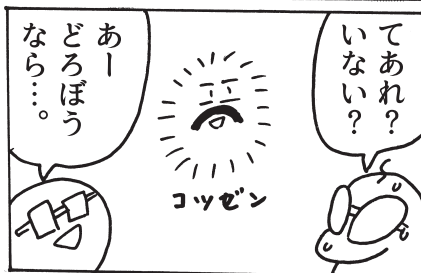
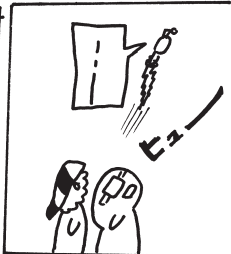
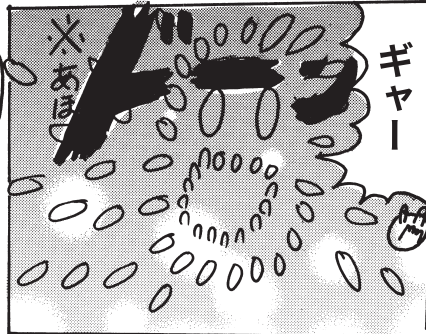
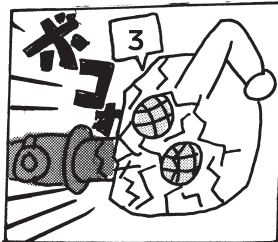
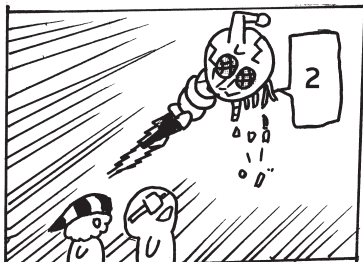














【コメント】 わちゃわちゃした感じが、作者の楽しさが伝わってきてこちらも楽しく読めました。小さいコマに小さいキャラクターの絵というのが多かったので、もっと大きなコマや大きな絵も描いてみてはいかがでしょうか。